地球温暖化を止めるため

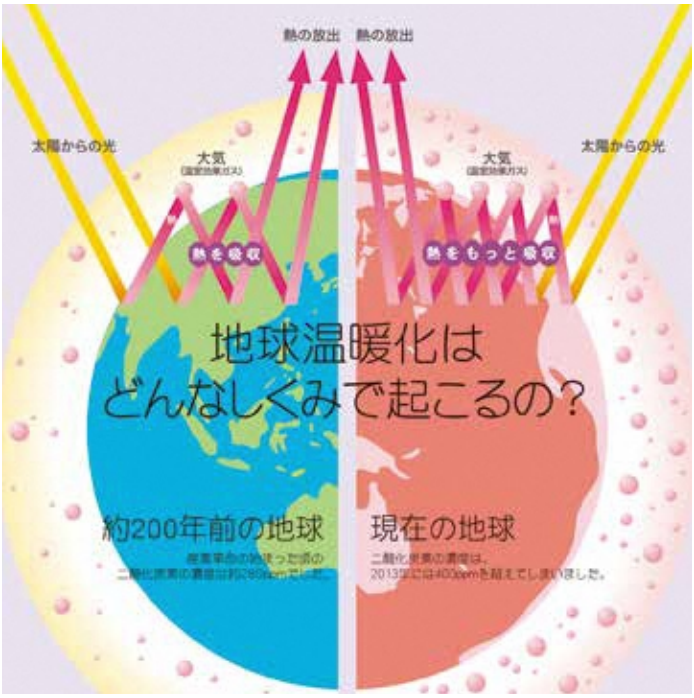
家族みんなでチャレンジ！

富山県、公益財団法人 とやま環境財団

地球温暖化って、どういうこと？

地球温暖化ってことばをよく聞くけど、「地球温暖化」ってなぁに？
あたたかくなることは、よくないことなの？

地球を包んでいる大気には温室効果ガスといって、太陽があたためた地表面から宇宙へ逃げる熱をつかまえて、地球の温度を私たちが生活しやすい温度にしてくれるガスが含まれています。
このガスがないと地球はとても寒くなって、生き物が死んでしまいます。
でも、温室効果ガスは増えすぎると地球をあたたかくしすぎてしまいます。
これが「地球温暖化」です。



出典：全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ

■色々なところから出ている二酸化炭素

温室効果ガスの中で、一番多く排出されているのが二酸化炭素です。
二酸化炭素は石油や天然ガスを燃やすと大気中に出ます。電気をつくるためにもたくさんの石油や天然ガスを燃やしているので、暮らしの中で電気を使ったり、工場などでものを作ったりするときも、気付かないうちに二酸化炭素を出しています。
また、身のまわりにはたくさんのプラスチックのものがありますが、多くは石油を使ってできており、ごみになって燃やされるときにも二酸化炭素が出ます。

地球温暖化が進むとどうなるの？

私たちが、今のまま石油や電気などをたくさん使う生活を続けていくと、2100年ごろの地球の気温は0.3～4.8℃※も上がってしまうと言われています。そうなると、地球全体でたくさんのこまったことが起こります。

※世界平均地上気温の将来予測
（「気候変動に関する政府間パネル」第5次報告書第1作業部会報告書）

○海水面の上昇

南極の氷が溶けるなどにより、海水面が上昇し、低い土地や島は海にしずむ可能性があります。

（写真：ツバルの島）

○災害がふえる

大気の状態が不安定となり、台風が大きくなる、大雨や干ばつになるなど、大きな災害がふえます。

（写真：バングラデシュ）

○農作物が育たなくなる

農作物の生産量がへる可能性もあり、食べ物の値段が大きく上がるかもしれません。

（写真：農研機構　果樹研究所）

○病気が広がる

伝染病をもたらす蚊の生息域が拡大したり、数が増えたりすることで、病気になりやすくなる可能性があります。

（写真：国立環境研究所 昆虫医科学部）

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ

富山県ではどうなの？

富山県の気温は2030年代には今より1～2℃くらいあがる可能性があると言われています。
富山県でも、サクラの咲く時期が早まったり、雪が少なくなったり、地球温暖化のせいで起こっているのではないかと思われることがいくつも見られます。

◆サクラの咲く時期

春

サクラが咲くのが、おおむね20年で7日くらい早くなりました。
2030年代には、卒業式の時期にサクラが咲くかもしれません。

1980年代	2000年代	2030年代
（4月9日頃）	（4月2日頃）	（3月25日）

7日早い　8日早い!?

◆カエデの紅葉の時期

秋

寒くなってくるとカエデは紅葉しはじめますが、その見ごろの時期がおおむね20年で2週間くらい遅くなりました。将来さらに遅くなるかもしれません。

■紅葉の見ごろ

1980年代	2000年代	2030年代
11月10日頃	11月25日頃	12月5日頃

15日遅い　10日遅い!?

◆暑い日の日数

夏

30℃をこえる暑い日の数がだんだん多くなっています。
将来、猛暑日（35℃をこえる暑い日）の数が増えるかもしれません。

■35℃超の日数

1980年代	2000年代	2030年代
2日	8日	18日

6日増加　10日増加!?

◆雪が少なくなってきています

冬

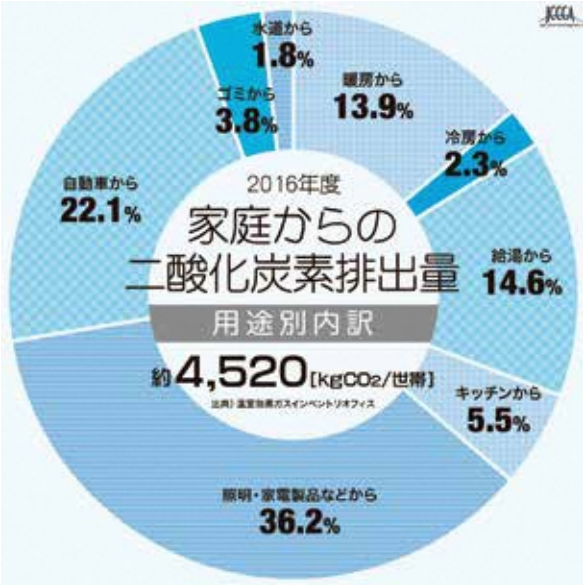
30年前に比べて、雪のふる日も雪の量も少なくなっています。
将来、さらに雪の量が少なくなるかもしれません。

積雪の変化の予測

地球温暖化を止めるにはどうしたらいいの？

二酸化炭素を減らすにはどうしたらよいだろう。

私たちの生活のなかで、二酸化炭素をたくさん出しているものは、照明や冷ぞう庫、エアコンなどの電気をたくさん使う家電製品や、自動車です。
たとえば、誰もいない部屋の明かりや見ていないテレビのつけっぱなし、冷蔵庫の開けっぱなしは電気のむだ使い。ちょっとの距離を自動車に乗っていったりするのもエネルギーのむだ使い。こうしたむだ使いをなくすことで、二酸化炭素の量をへらすことができます。



出典：温室効果ガスインベントリオフィス

みんなもやってみよう！

●クールシェア、ウォームシェアをしよう

なるべく家族で1つの部屋で過ごしたり、図書館やカフェなどに出かけたりすることでエアコンの使用を抑えることができます。

●むだなあかりを消そう

明るい昼の間はあかりを消したり、使っていない部屋のあかりは消しましょう。

●家電製品を上手に使おう

エアコンの設定温度を適切に調整する、テレビをつけっぱなしにしない、冷蔵庫をむだに開閉しないなど、こまめな工夫で電気を節約できます。

●エコドライブを家族に教えてあげよう

車を発進するときには、ゆっくりとアクセルを踏むようにするだけでガソリンが節約できます。

最初の５秒で時速 20km が目安

●私たちの生活の中から出るごみをへらすことも二酸化炭素をへらす効果があります。

ごみを燃やすときに発生する二酸化炭素をへらすには、ごみそのものをへらしていくことが大切です。また、ごみがへれば、ごみを運ぶ車が使う石油をへらすことができます。

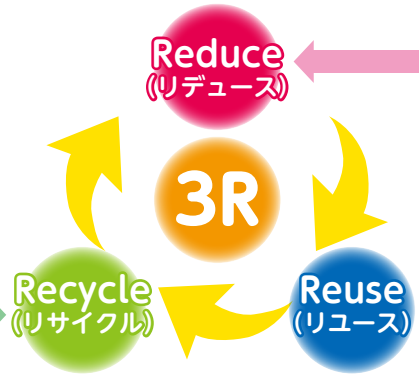
ごみ ➡ ごみ収集車 ➡ ごみ処理施設

●ごみをへらす合言葉は3R！！

私たちの生活で、ごみの発生をへらす（リデュース）、ものをくり返し使う（リユース）、使い終ったものを資源として再び利用する（リサイクル）の３Ｒが大切です。

県では、レジ袋の無料配布廃止や資源物の店頭回収を行うスーパーやクリーニング店などを「エコ・ストア」として登録し、お店でのごみをへらす取組みを応援しています。

とやまエコ・ストア制度登録
店での資源物の店頭回収



店頭でのレジ袋削減の協力よびかけ

コラム

●右の写真には何が写っているかな？

富山県の海岸は、美しい景色や貴重な自然にめぐまれており、多くの人々がそのめぐみを受けています。
その一方でほぼ全ての海岸で、プラスチックなどのごみが流れ着いています。
海岸のごみはどこから流れてきたものなのでしょうか。

●富山の海を美しく保とう

富山県の漂着ごみの８割は、富山県内で発生したごみが、川の流れを通じて海に流れ着いたもので、私たちの暮らしの中で発生したものも含まれています。
みんなで３Ｒに取り組むことが、地球温暖化の防止だけでなく、海岸もきれいになるという一石二鳥の効果を生み出すのです。

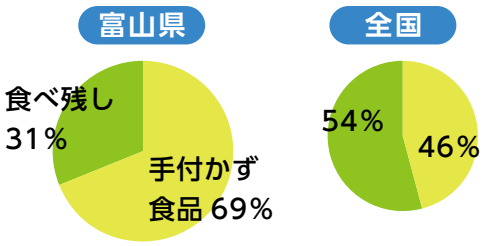
●食品ロスをへらそう

ごみの中には、まだ食べられるのにすてられた食べ物（食品ロス）がたくさんあります。
私たちは多くの食べ物を輸入しながら、大切な食べ物をすて、むだにしています。日本で1年間に出る食品ロスの量は、世界の食料援助量の約２倍にもなります。

出典：農林水産省、環境省「平成 27 年度推計」

●富山県の食品ロスを知ろう

ごみの焼却施設に集められた家庭からのごみ袋の中身を調べたところ、富山県の食品ロスの特徴が分かりました。



手付かず食品

富山県で出る食品ロスは、全国とくらべて、食べ残しよりも、まったく使わずにすてられている食品（手付かず食品）が多くなっていました。

●資源を大切にしよう

食料の生産には、水や、石油など多くの資源が使われています。
食品ロスや食べ物の輸入をへらすことで、水や資源のむだをなくすだけでなく、食料がなくて、こまっている国の子どもたちを救うことができるかもしれません。

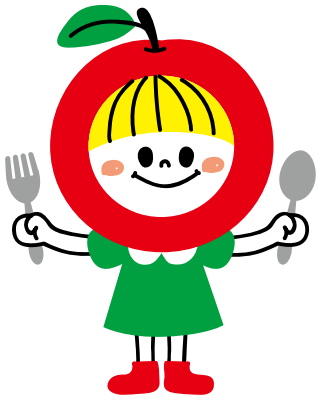
●食品ロスをへらすにはどうしたらよいだろう？

食べられる食品がすてられる理由は、

・買ったことを忘れてしまい、期限切れになる
・買いすぎて使い切れない

などが多いことがアンケート調査でわかりました。

ご飯を残さず食べることはもちろん、冷蔵庫の中を定期的にチェックするなど、食品ロスを出さないようにしましょう。



「とやま食ロスゼロ作戦」シンボルキャラクター
すっきりんごちゃん

地球温暖化を止めるとりくみ例

とやま環境チャレンジ10

私たちの家には、ファンヒーターやガスコンロなどの石油や天然ガスを使うもの、エアコンやテレビなどの電気を使うものがたくさんあります。また、自動車や、ごみを燃やすことにもたくさんの石油を使います。地球温暖化を止めるためには、石油や電気などのむだ使いをなくしていくことがとっても大切なのです。

下のとりくみをさんこうに、とりくみをえらんで、10個のとりくみをめざしてがんばりましょう。

地球温暖化を止めるには

サッカーボール　10個分＝　1個分＝（二酸化炭素10gの大きさはおよそサッカーボール1個分になります。）

1 家族団らんを心がける

家族がべつべつの部屋で、電気をつけたり、テレビを見たりしていると、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 652g

お金 28円

サッカーボール 65個分

2 むだなあかりを消す

明るい昼の間はあかりを消したり、使っていない部屋のあかりは消しましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素 32g

お金 1円

サッカーボール 3個分

3 水・お湯は、こまめに止める

水をつくる時にもたくさん電気を使います。また、お湯を使うと、水の温度を上げる電気やガスも使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 79g

お金 9円

サッカーボール 8個分

4 冷蔵庫のムダなあけ閉めをしない

冷蔵庫をあけると、冷たい空気が外へにげていき、冷やすために、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 17g

お金 1円

サッカーボール 2個分

5 家電はコンセントからこまめに抜く

たとえば、テレビは見なくてもリモコンを動かす電気を使っています。

1日でへらせる

二酸化炭素 164g

お金 9円

サッカーボール 16個分

6 テレビを見る時間をへらす

テレビを見る時間が長くなると、その分電気を使います。

1日でへらせる

二酸化炭素 27g

お金 1円

サッカーボール 3個分

7 エアコンは、夏は28℃、冬は20℃

空気をたくさん冷やしたり、あたためたりすると、電気をたくさん使います。使うときは、夏は28℃、冬は20℃を目安に設定しましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素（夏）159g　（冬）185g

お金　7円　8円

サッカーボール　16個分　19個分

8 エアコンは必要なときだけつける

厚手のカーテンを使用しましょう。エアコンとせんぷうきを一緒に使い、冷えた空気やあたたまった空気を循環させましょう。

1日でへらせる

二酸化炭素（夏）98g　（冬）141g

お金　5円　7円

サッカーボール　10個分　14個分

出典：No.2～4,6～11,14,17,18　資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド（2017）」　No.1,5,13,16 環境省「身近な地球温暖化対策（2007）」
No.12（公財）とやま環境財団実測　No.15 環境省「朝チャレ!」　No.19 県ホームページ「とやまエコ・ストア制度」、環境省ホームページ「容器包装リサイクル法の成果」
No.20　全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ、環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要（平成30年）」
No.21、22　富山県実測、環境省「3R行動見える化ツール」

9 お風呂は間隔をあけずに入る

お風呂をわかし直すとその分、ガスや水などをよけいに使うことになります。

1日でへらせる
二酸化炭素 238g
お金 19円
サッカーボール 24個分

10 ふんわりアクセル、ゆっくりスタートする

自動車はスタート（発進）の時にたくさんガソリンを使います。

1日でへらせる
二酸化炭素 532g
お金 27円
サッカーボール 53個分

11 温水洗浄便座のフタを閉める

使わないときはフタを閉めましょう。あけっぱなしだと電気をよけいに使うことになります。

1日でへらせる
二酸化炭素 56g
お金 3円
サッカーボール 6個分

12 ゲームをする時間をへらす

ゲームをする時間が長くなると、その分電気を使います。

1日でへらせる
二酸化炭素 30g
お金 3円
サッカーボール 3個分

13 マイカーの使用をひかえる

近いところは歩いていくか自転車で。遠くへ行くときは、できるだけバスや電車を使いましょう。

1日でへらせる
二酸化炭素 504g
お金 25円
サッカーボール 50個分

14 アイドリングをストップする

自動車を駐車するときや長時間停車するときは、車のエンジンを切ることで、ガソリンの節約になります。

1日でへらせる
二酸化炭素 110g
お金 6円
サッカーボール 11個分

15 早寝早起きを心がける（夏）

夏は朝明るいので、早く起きて行動することで、夜の明かりに使う電気を節約できます。

1日でへらせる
二酸化炭素 233g
お金 11円
サッカーボール 23個分

16 炊飯ジャーでの保温をひかえる

ごはんをジャーで保温すると、利用時間が長くなり、多くの電気を使います。

1日でへらせる
二酸化炭素 93g
お金 5円
サッカーボール 9個分

17 冷蔵庫の設定温度は適切にする

設定温度が低すぎないか見直しましょう。設定を「強」から「中」にしても中のものは、きちんと冷やすことができます。

1日でへらせる
二酸化炭素 99g
お金 5円
サッカーボール 10個分

18 洗たくはまとめて洗う

洗たくはまとめて洗って、回数をへらした方が水や電気の節約になります。

1日でへらせる
二酸化炭素 10g
お金 11円
サッカーボール 1個分

19 買い物にはマイバッグを持っていく

マイバッグをいつも持ち歩いていつでも使えるようにしましょう。

1日でへらせる
二酸化炭素 122g
お金 10円
サッカーボール 12個分

20 ごみをきちんと分別し、資源回収に出す

ごみを種類ごとに分けてすてることで、再生紙、ビン、アルミ缶などに再び生まれ変わります。

1日でへらせる
二酸化炭素 107g
お金 -円
サッカーボール 11個分

21 ご飯を残さず食べる

量が多いときは、食べる前に、ほかに食べられる人がいないか聞いてみましょう。

1日でへらせる
二酸化炭素 37g
お金 42円
サッカーボール 4個分

22 期限の近い食べ物がないかチェック

賞味・消費期限の近い食べ物を分けておけば、忘れずにおいしく食べられます。

1日でへらせる
二酸化炭素 80g
お金 90円
サッカーボール 8個分

23 自分で考えた取組み

地球温暖化防止のためにできることを考えてみましょう。

問合せ先
●富山県生活環境文化部環境政策課地球環境係
TEL：076-444-8727　FAX：076-444-3480
●富山県地球温暖化防止活動推進センター（（公財）とやま環境財団）
TEL：076-431-4607　FAX：076-431-4453